

2021年3月期

決算説明会資料

2021年5月25日

代表取締役 社長執行役員

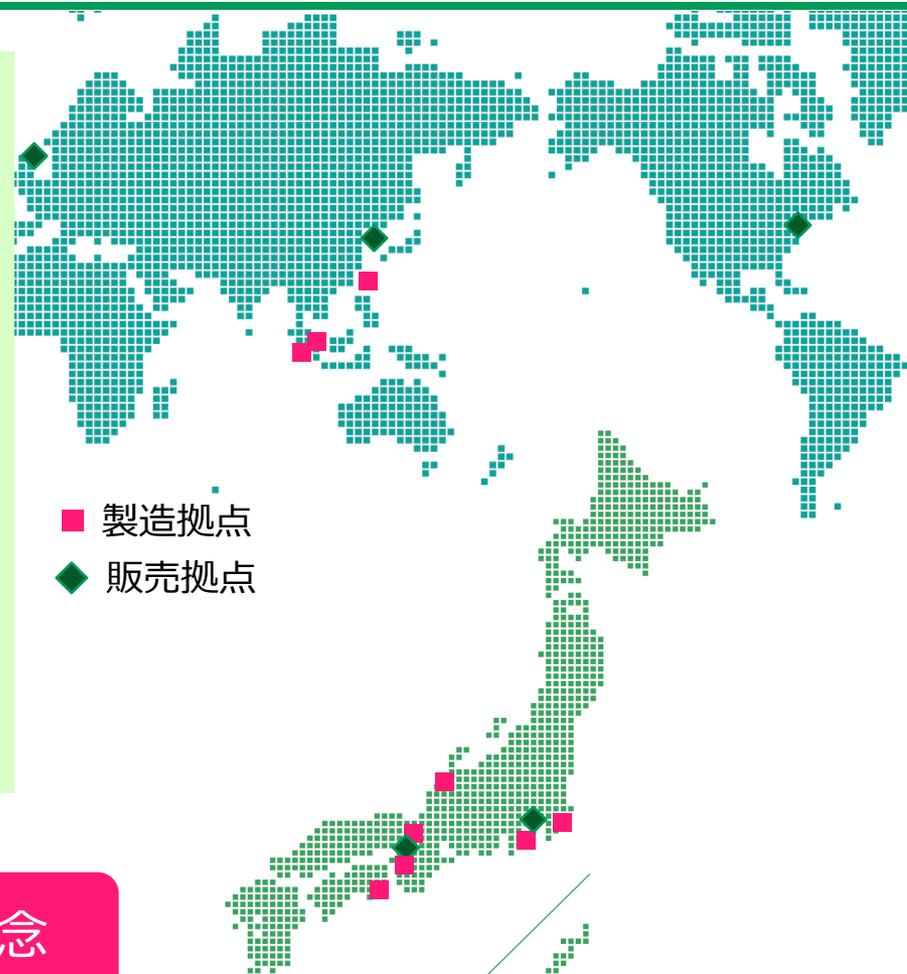
三浦 芳樹



- 会社概要
- 2021年3月期 決算概要
- トピックス
- 中期経営計画

新日本理化株式会社

- 創業：1919年（大正8年）11月10日
- 資本金：5,660百万円
- 従業員数：429名（連結）[2021年3月期]
- 事業内容：化学製品の製造・販売
- 営業所：大阪（本社）、東京
- 工場：京都、徳島、川崎、堺
- 研究所：京都
- 関係会社：国内4社、海外6社



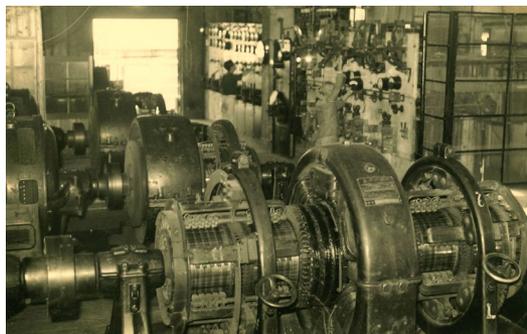
経営理念

私たち新日本理化グループは、もの創りを通して広く社会の発展に貢献します。

新日本理化のあゆみ

1920年

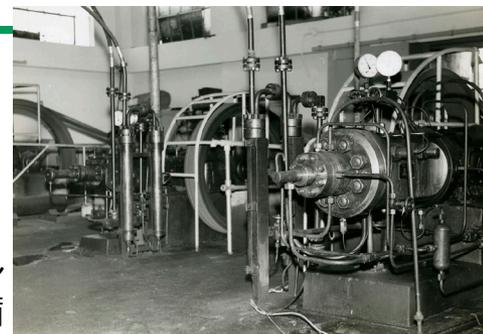
水の電気分解により製造した酸素ガスの販売を開始



創業時の直流発電機

1951年

高級アルコール製造設備



ヤシ油を水素化して高級アルコールを製造、可塑剤事業スタート

1961年

水素化技術を活用して無水コハク酸を製造（日本初）

1922年

魚油に水素を添加して硬化油を製造、今日につづく水素化技術の始まり



硬化油工場

新日本理化のあゆみ

1982年

ポリオレフィンの透明性を改良する結晶核剤を開発、機能性化学品事業に進出



ポリオレフィン製容器

2001年

HDDのモーター向けの潤滑油を開発、高付加価値製品の強化へ



内臓HDD

2019年

創業100周年を迎える

1993年

植物系（ヤシ油・パーム油）の不飽和アルコールを開発



パーム油

当社の事業内容

原料

天然油脂
(ヤシ油、パーム油)

製品分野 (主な製品)

オレオケミカル

アルコール
界面活性剤

主な使用分野

トイレットリー



化粧品



石油由来原料
(ナフサから
得られる基礎化学品)

可塑剤

耐熱性可塑剤
耐放射線可塑剤

自動車



住宅設備



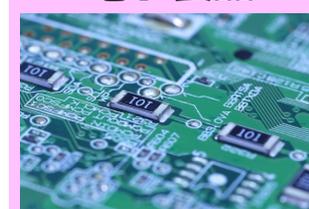
合成樹脂原料

ポリエステル原料
エポキシ樹脂硬化剤

医療器具



電子製品



機能性化学品

結晶核剤 潤滑油
ポリイミド

- 会社概要
- 2021年3月期 決算概要
- トピックス
- 中期経営計画

2021年3月期 決算概要（連結）

- 売上高 : 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、減少
- 営業利益 : 主に減収により減少
- 当期純利益 : 主に投資有価証券売却益の計上により増加

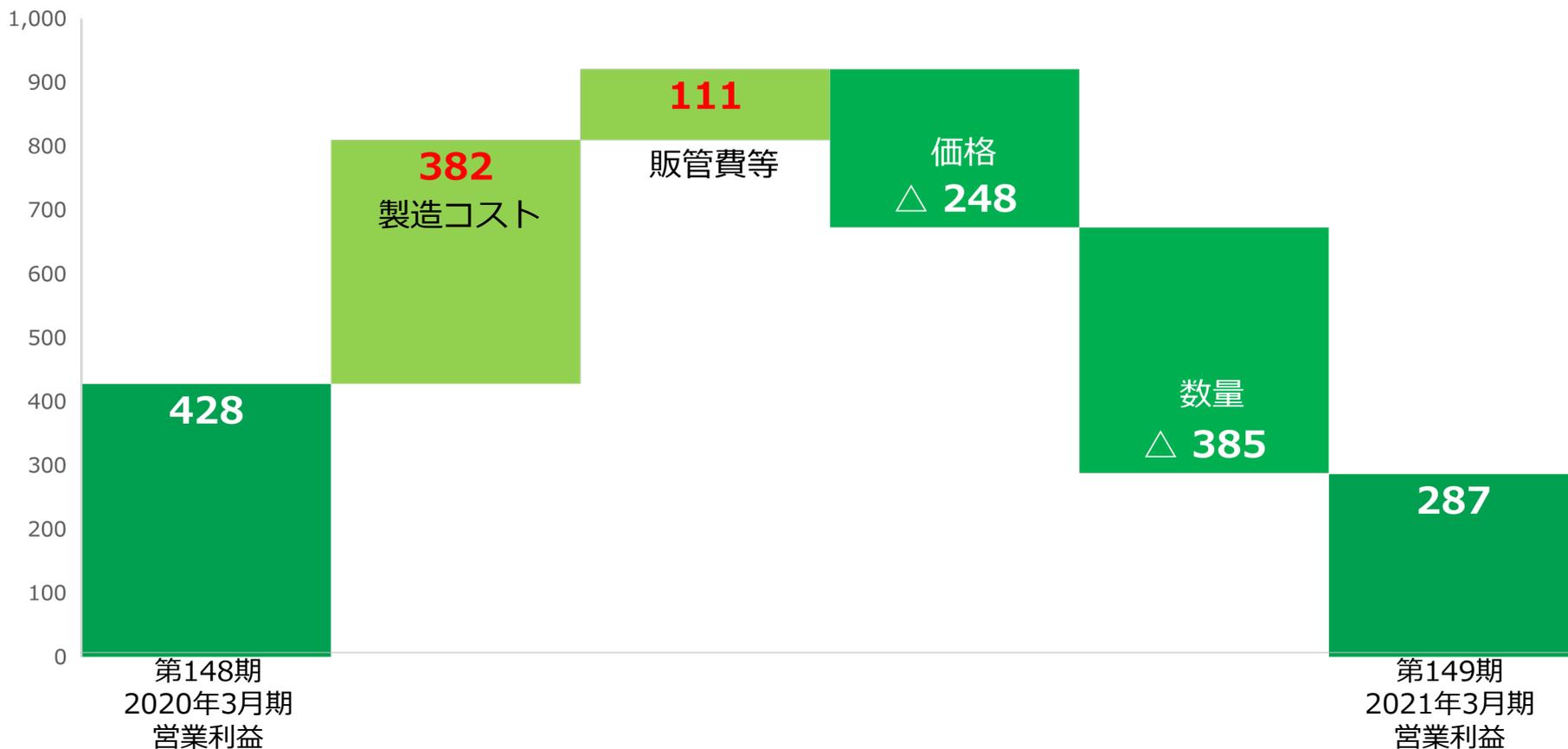
単位：百万円

連結		2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比較	
				増減	比率
	売上高	26,839	24,437	△2,402	△8.9%
	営業利益	428	287	△140	△32.8%
	経常利益	707	706	△1	△0.2%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	460	501	+41	+9.0%

営業利益の増減要因（対前期）

- 厳しい事業環境に対応するためコスト削減に注力したものの、価格下落および数量減少によるマイナスが大きく、前年度比32.8%の減少

(単位：百万円)



営業外損益・特別損益

(単位：百万円)

営業利益	287				
営業外損益	418				
経常利益	706				
特別損益	△25				
法人税等	△126				
当期純利益	553				
親会社株主に帰属する 当期純利益	501				
		(単位：百万円)			
		営業外損益	2020年3月期	2021年3月期	増減額
		受取利息・配当金	151	138	△12
		支払利息	△43	△42	+1
		持分法投資利益	150	244	+94
		その他	20	76	+55
		合計	278	418	+139
		(単位：百万円)			
		特別損益	2020年3月期	2021年3月期	増減額
		投資有価証券売却益	-	162	+162
		投資有価証券評価損	△19	-	+19
		減損損失	△36	△169	△132
		固定資産除却損	△9	△18	△8
		合計	△66	△25	+40

連結貸借対照表

- 「京都R&Dセンター」の建設などにより、固定資産が増加。
- 設備投資および財務強化に向けた資金調達により、固定負債が増加。

単位：百万円

	2020年3月期	2021年3月期	増減額
資産	32,756	35,886	+3,130
流動資産	16,328	16,449	+120
固定資産	16,427	19,437	+3,010
負債	18,160	19,670	+1,510
流動負債	11,068	11,613	+544
固定負債	7,091	8,057	+965
純資産	14,595	16,216	+1,620
総資産	32,756	35,886	+3,130
自己資本比率	41.6%	42.4%	+0.8point

キャッシュ・フロー

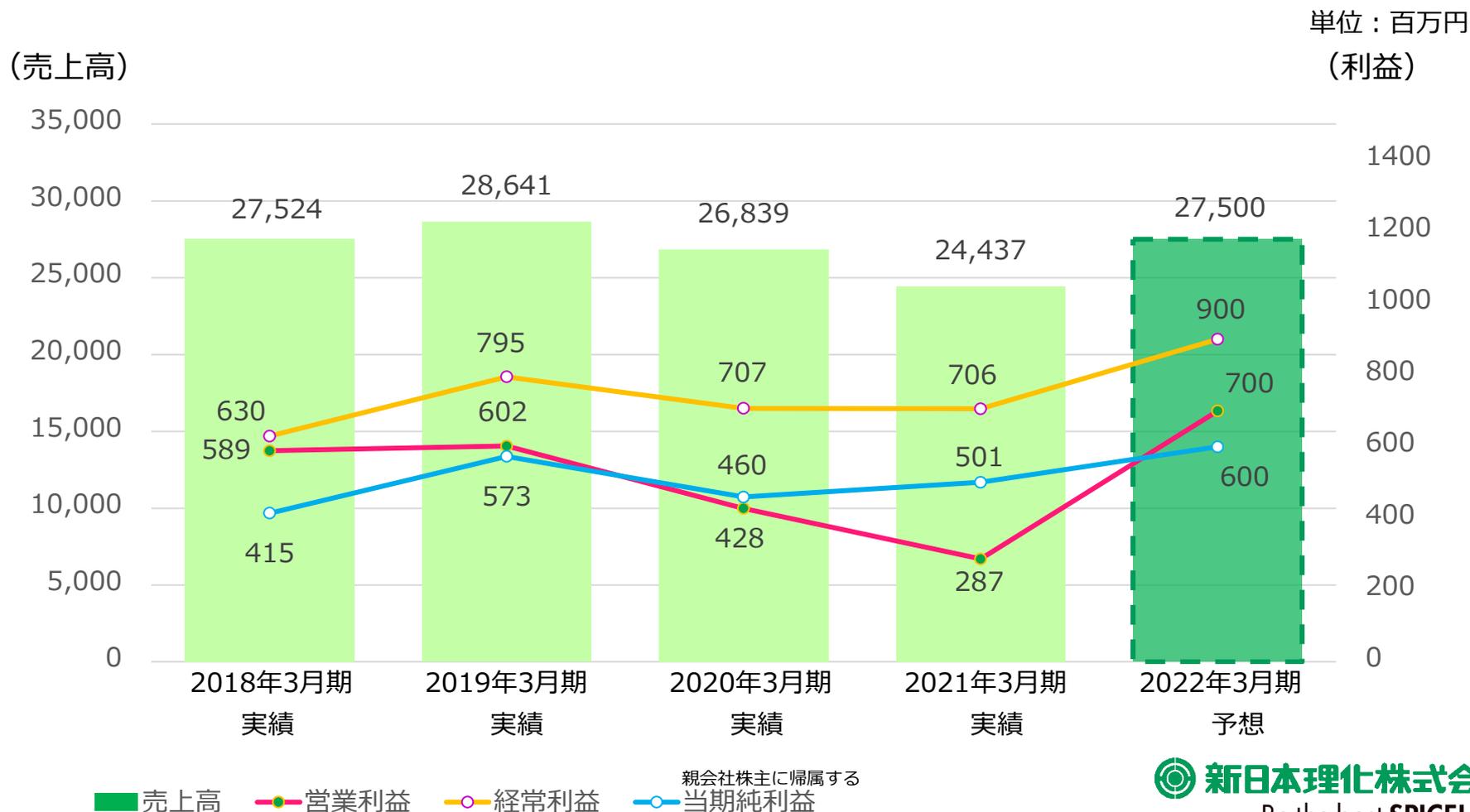
- 投資活動によるCFの支出は、京都R&Dセンター建設費用の支払などによる。
- 財務活動によるCFの収入は、設備投資および財務体質強化のための借入などによる。

単位：百万円

	2020年3月期	2021年3月期
営業活動によるCF	1,821	1,253
投資活動によるCF	△624	△1,707
財務活動によるCF	△619	519
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	574	67
現金及び現金同等物の期末残高	2,921	2,988

2022年3月期 業績予想（連結）

- 新規顧客の開拓・徹底したコストダウンで、コロナ前の水準を上回る
- 高付加価値製品の開発および早期上市を目指す

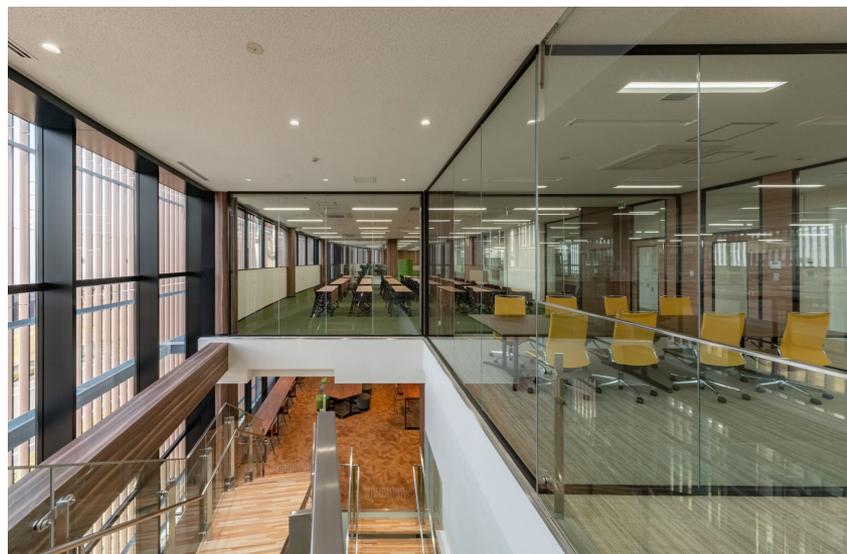


- 会社概要
- 2021年3月期 決算概要
- トピックス
- 中期経営計画

開放

技術、研究テーマ、施設を開放し、お客様とともに活気ある研究空間をつくります。

2021年5月開設
『京都R&Dセンター』
in けいはんな学研都市



融合

親和性の高いビジネスパートナーとの交流や共同研究を進めます。
ダイバーシティ&インクルージョンを実現し、技術の進化を目指します。

挑戦

開放と融合のもとにイノベーションを創出し、社会課題の解決に挑戦します。

- 会社概要
- 2021年3月期 決算概要
- トピックス
- 中期経営計画



Be the best SPICE!

～心躍る極上のスパイスになる～

当社が創るのは、社会の様々なシーンを支える、キラリと光る唯一無二の特性をもった素材です。それらの素材は、当社が多様な価値観を活かす精鋭の集まりであってこそ生み出されるものだと考えています。

当社の一人ひとりがスパイスのようにお互いを引き立て合い、そして人々の心を躍らせるようなスパイスを提供する企業であることを目指します。

中期経営計画（2021年度～2025年度）の位置づけ

VISION2030（2030年のありたい姿）



Be the best SPICE!

VISION2030達成に向けた第1フェーズ

2025年度目標（連結）

売上高	360億円
営業利益	22億円
ROE	8.0%

中期経営計画（2021～2025）

2026年度以降

2025年度

2030年度

2020年度実績（連結）

売上高	244億円
営業利益	2億円
ROE	3.5%

中期経営計画（2021年度～2025年度）の概要

基本コンセプト

- 環境・社会・人（命）に関わる課題に果敢にチャレンジし、価値創造企業を目指す。
- 「情報・通信」「モビリティ」「ライフサイエンス」「環境ソリューション」の4領域に経営資源を集中し、成長戦略を実現する。

数値目標

2025年度目標（連結）

売上高：360億円 | 営業利益：22億円 | ROE：8.0%

事業戦略

- 稼ぐ力の再構築
- 技術革新による競争優位の獲得
- CSRの推進
- 組織再編と人材育成の強化

1. 稼ぐ力の再構築

- ｜ 既存事業のスクラップ&ビルドによる事業ポートフォリオの最適化
- ｜ 高付加価値製品へのシフト
- ｜ 徹底したコストダウンの追求
- ｜ 海外売上高比率の向上

2. 技術革新による競争優位の獲得

- ｜ 京都R&Dセンターを拠点としたオープンイノベーションの加速
- ｜ デジタルトランスフォーメーション推進による生産性向上および新市場の創出

3. CSRの推進

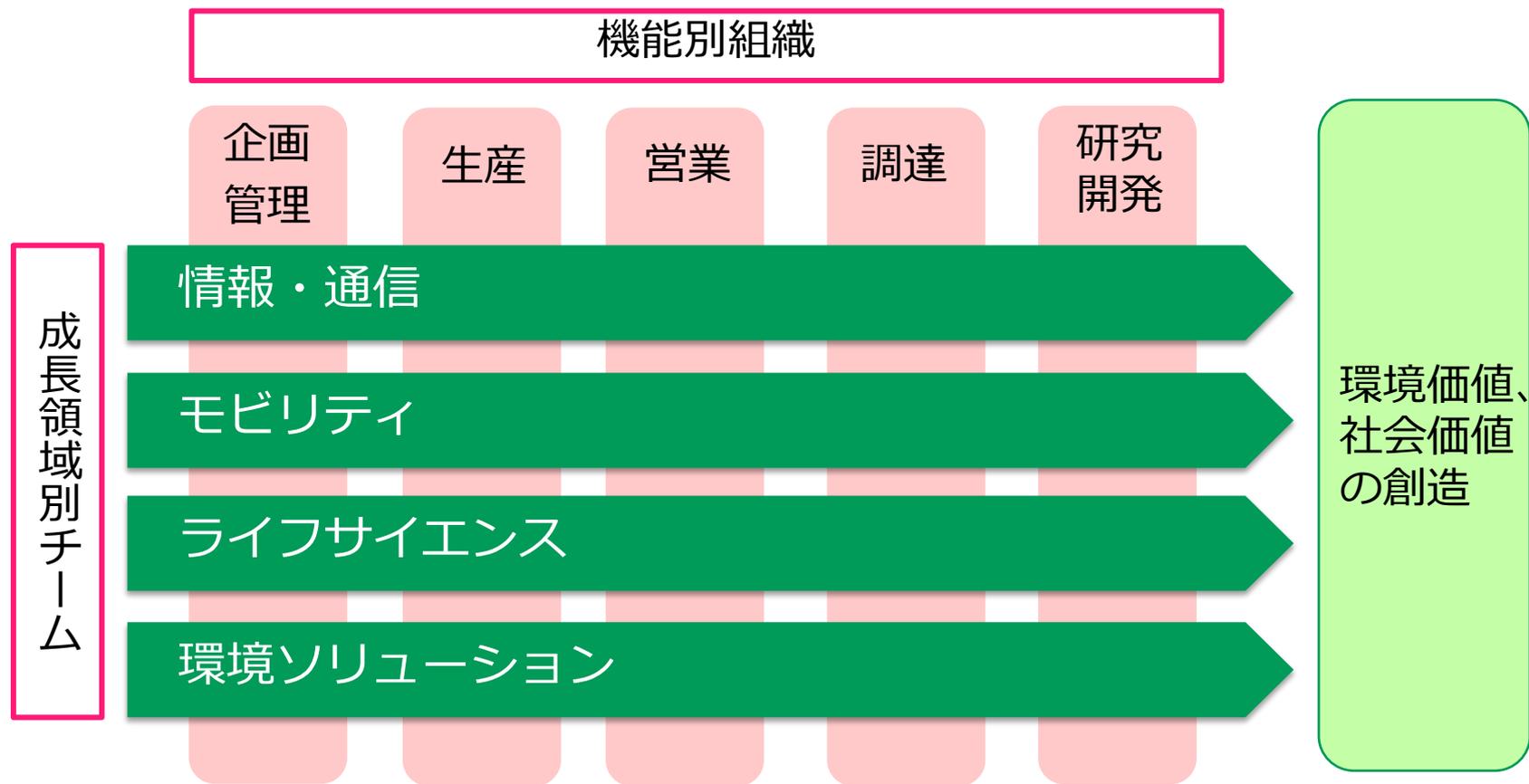
- ｜ CSR推進体制強化による、事業を通じたSDGsへの貢献
- ｜ 天然素材、クリーンエネルギーを活用する事業の拡大

4. 組織再編と人材育成の強化

- ｜ 組織のスリム化および成長領域別プロジェクトチーム活用による意思決定の迅速化
- ｜ ダイバーシティ&インクルージョンの推進と、誰もがやりがいを持って働ける組織の実現
- ｜ チャレンジを促す仕組みづくりと積極的な支援

中期経営計画（2021年度～2025年度） 組織戦略

- 成長領域に位置付ける4分野別のプロジェクトチームを編成する。
- 従来の機能別組織に、成長領域別チームを掛け合わせることで、意思決定を迅速化し、早期事業化を目指す。





Be the best SPICE!

～心躍る極上のスパイスになる～

VISION2030達成に向けて、「全員参加／スピード／やり切る」をキーワードに、中期経営計画に基づく戦略を実行してまいります。

キラリと光る唯一無二のスパイスで、
世界を健やかで豊かなものに、毎日を心ときめくものにしたい。
もの創りの会社、新日本理化は、これからも広く社会の発展に
貢献してまいります。



新日本理化株式会社



Be the best **SPICE!**